



SHINGO

INFORMATION SHINGO No.188

しんごう



2011 (平成23年)
NOVEMBER

発行/新郷村 編集/総務課 〒039-1801 青森県三戸郡新郷村大字戸来字風呂前10 ☎0178-78-2111
新郷村ホームページ <http://www.vill.shingo.aomori.jp>

11月6日 村文化祭 (関連記事は2~3ページ)

文化の秋を満喫！

第54回新郷村文化祭

戸来小学校



11月5日と6日の2日間、第54回新郷村文化祭が美郷館で開催されました。村民の真心こもった図画や版画、写真等がずらりと展示。フォトクラブ写真展、納税作品展、介護予防展、俳句展等も所狭しと展覧され、来場者の目を楽しませていました。

6日は村内の小中学校や保育園、金ケ沢ピアノ教室、金ケ沢コーラスのステージアトラクションが盛大に発表。場内は温かい拍手に包まれました。ロビーでは八戸大学・八戸短期大学による健康チェックイベントが来場者の人気を集めていました。骨密度や、血

圧、体脂肪率や筋肉量などを測定。食生活や心の健康に関する調査をアンケート形式で行い、「こころ」と「からだ」の健康についてアドバイスをしていました。午後はとっておきのアトラクション、弘前大学ガラスハープ・アンサンブルの「アン



わたあめコーナー

西越小学校



ジェリーク」によるコンサートが行われました。グラスを濡れた指で擦って出す神秘的な音色に来場者は興味津々の様子。「星に願いを」「メヌエット」「赤とんぼ」等、9曲に熱心に耳を傾けていました。

新郷中学校



しんごう保育園



婦人会食堂



野沢中学校



くしもちコーナー



アイデアいっぱい料理に大歓声

11月5日、村づくり実行委員会（会長・須藤良美村長）は「村特産品を使った美味しい食べ方コンクール」を美郷館で実施しました。これは食を通して地域の人のつながりを深め、元気な村づくりを図ることが目的。ながいもやシイタケなど本村自慢の食材を十分に生かした

21点のオリジナル料理の応募がありました。審査員は林学園八戸調理師専門学校の中嶋貴之教諭、新郷中学校の遠藤美知子校長、本村の主任栄養士の滝田敦子氏の3名。料理の味、外観、アイデア、獨創性、普及性の5点を厳正に審査しました。グランプリに輝いたのは高村桜さんの「ながいもマールパウンド

cake」。この料理はながいも、ながいも焼酎「郷の華」、バター、卵、アーモンドプードル、ココア等で味を調え、オーブンで50〜60分で仕上げた一品。ながいものモチモチうまうま感が食欲を刺激し、素材のうま味を十分に引き出した作品になっています。

この日は村文化祭初日。色鮮やかな料理は来場者の目を楽ませていました。

審査結果は次のとおりです。
グランプリ・村長賞

ながいもマールパウンドcake

高村 桜（西越北向）

優秀賞

サラスパピーマンソースあえ

村 下 百合子（金ヶ沢）

あらたくんもちさとちゃんもち

島山悦子（戸来田中）



共鳴の仕組みを楽しく実験



11月5日、美郷館において、教育委員会は弘前大学教育学部と協力し、第5回どよう塾「グラスハーブに挑戦」を開催しました。

グラスハーブ（ワイングラスを濡れた指で擦ることによって音を出す楽器）をもちい、音に関する体験的な科学実験と演奏会に小学生等の受講生はたちまち夢中。芸術表現と音の科学に関する思考力を向上させました。

売れ行き 上々!

10月29日、十和田湖宇樽部
 棧橋前において「宇樽部軽ト
 ラ青空市場」森と水の恵み感
 謝祭」が開催され、本村の
 「しんごう青空会（畠山悦子
 代表）」は軽トラック2台、
 「朝市工房福ふく（高橋悦子

代表）」は同一台を出店し、
 村特産品等をPRしました。
 イベントは十和田湖と関わ
 りの深い近隣地域との連携を
 図りながら、地域の魅力再発
 掘と産業の活性化が目的。(社
 十和田湖国立公園協会が主催



し、本村や十和田市など6団
 体が後援しています。

快晴のもと、トラックいっ
 ぱいの採れたての新鮮野菜や、
 漬け物、きんか餅、ハツクル
 ベリー、炊き込みご飯等が来
 場者に大好評。湖からの爽や
 かな風のなかで、笑顔でショッ
 ピングを楽しんだようです。

本村から10人が入賞

第14回五戸地方農産物品評会

五戸地方振興会では管内の
 農業振興と農作物の品質向上
 を図るため、毎年品評会を行
 っています。14回目となる今
 回は一般野菜、水稲、穀物な
 ど7部門に459点が出品さ
 れました。

11月2日、審査部会の三八

いも（秋掘）杉村志智雄▽一般
 野菜2 白菜 長根孝衛▽花き
 輪菊（神馬）守野はや子 ◇2
 等▽水稲 玄米（まつしぐら）
 川代恵則▽一般野菜1 大根
 長根孝衛・長野晃・畑中直美・
 風張澄男▽花き 輪菊（神馬）
 小坂陽子

地域民局地域農林
 水産部農業普及振興
 室長らが厳正な基準
 により優等9点、1
 等18点、2等38点を
 選出。出品物は11月
 4日から3日間、五
 戸ドームにおいて
 「五戸町産業と文化
 まつり」の中で展
 示・即売され、多く
 の人で賑わい完売と
 なりました。

本村の入賞者は次
 のとおりです。

（賞・部門・品目名・
 出品者）

◇優等▽花き 輪菊
 （神馬）萩沢義男 ◇
 1等▽特産野菜 なが





住民の暮らしを守ります

10月28日、役場庁舎前に於いて「新郷村地域見守り隊出発式」が実施されました。

これはお年寄りや体の不自由な方等の孤立を防ぐため、村では民生委員やほのほの交流協力員による見守りを実施していますが、見守り体制をさらに強化することがねらい。村内外の事業者が連携し、業務の際に気づいた異変を行政機関（地域包括支援センター）に連絡する体制をつくります。

16事業者、4つの協力団体が参集した式典では須藤良美村長が「更に見守り体制が充実することは、行政にとって非常に心強さを感じる。活躍に大いに期待している」と主



催者あいさつ。事業者へステッカーを交付しました。福山 恵一郎村議会副議長、勝野隆彦五戸警察署署長らが出発を祝いテープカット。暖かい拍手が響き渡る中、村の福祉向上のため、事業者はそれぞれの業務へ出発しました。

事故死ゼロ2000日

10月25日、五戸地区交通安全協会戸来支部（長根哲美支部長）と五戸地区交通指導隊戸来支隊（長根一男支隊長）は管内の交通事故死亡事故ゼロ2000日の達成に貢献したとして、五戸警察署と同地区安全協会より表彰されました。

受賞報告のため、須藤村長のもとを訪れた長根支隊長は「記録は地域の協力があってのもの。今後も子どもからお年寄まで交通安全意識を高めていきたい」と決意をあらたにしていました。



美化活動で家計を支援

村道 一ノ沢線



村道 雨池線



10月24日から11月4日までの土曜日曜を除く10日間、生活支援事業が行われ、無事故で終了しました。

3年目の今回は村道の側溝清掃、公共施設周辺の草取り等が主な作業内容。戸来地区34人、小坂地区30人、川代地区22人、西越地区25人の111人の応募がありました。

作業初日の24日は6班に分かれて活動。時折、小雨が舞う肌寒い天候の中、監督員の指示のもと、真剣に作業に勤しんでいました。

村道 館神―女ヶ崎線



旧西越保育所



村道 金ヶ沢坂の下線



村道 大曳沢―小間沢線



9機関、250人が真剣な取り組み 平成23年度新郷村総合防災訓練

10月23日、小坂地区体育館前グラウンドにおいて新郷村総合防災訓練が村、消防団、小坂地区常会、警察、

消防等9機関、約250人が参加して実施されました。これは新郷村地域防災計画に基づき数年に一度行われていきます。開始式では須藤良美村長が現地災害対策本部長として

「不意の災害にも緊迫した状況の中で訓練を通じ、実践的に確認した経験はきつと生かされる」と訓示。副本部長の畠山賢悦消防団長の開始報告により始まりました。訓練は八戸沖を震源とする

マグニチュード7・8（震度6強）の地震が発生し、村内において小坂地区体育館付近の住家より出火、付近の山林に延焼拡大中で、同地区を中心に家屋の倒壊、火災の発生等、甚大な被害が生じている

との想定。中継送水訓練、消火栓使用訓練等8項目に真剣に取り組みました。このうち、炊き出し訓練では日赤奉仕団新郷支部と陸上自衛隊八戸駐屯地第5高射特科群本部管理中隊が参加。調



住民避難誘導訓練



倒壊家屋の検索救助訓練



理したカレライス等を参加者に提供しました。
閉会式では伊藤久男五戸消防署長が「全ての訓練が迅速かつスムーズであった」と講評。参加者は防災への誓いを新たにっていました。
開会に先立ち、8月の上栲棚集落における住家火災に率先して初期消火にあたった根坂正志さん、根坂千晶さん、根坂秀美さん、根坂恵さんへ感謝状が須藤村長から手渡されました。

消火器の取扱い訓練



住民による消火栓使用訓練



災害救援隊資機材展示説明



中継送水訓練



10月16日 川代地区



山里の秋の恵みを満喫！

村と十和田エイトライン観光協議会は山里の魅力を県内外へ広く発信するために2つのツアーを10月に実施し、参加者から好評を博しました。

16日はハックルベリー摘み取り体験を開催。八戸市や十和田市などから参加した17名が収穫を笑顔で体験しました。指導はハックルベリーを栽培し、ジャムとして販売してい

る「朝市工房福ふく」代表の高橋悦子さん。好天のもと、川代地区のハックルベリー400本の畑で行われた体験は、はさみと袋を手に黒紫色の実を収穫。秋の恵みを体いっばいに実感していました。

秋も深まった30日は鬼蓮紅葉散策体験が行われました。役場に集合し、鬼蓮地区に移動。鬼蓮庵庵主の山岸義一さ

んをガイドに同地区を散策しました。道すがら、「なめこ」や「むきたけ」を見つけると、小走りに駆け寄り、バックに詰め込んでいました。東北町やむつ市などから訪れた10名の参加者は秋晴れの中、松をいろどる楓や蔦の美しさを目を奪われた様子。昼食は同庵の囲炉裏端で無農薬、無肥料の米で炊きあげたご飯ときのこと汁に舌鼓をうっていました。



10月30日 鬼蓮地区

Good-bye ♪ 平子沢

10月26日、村営平子沢放牧場は今季の放牧を終え、閉牧しました。5月下旬から村内7軒の畜産農家が野上げ。最盛期には黒毛和種110頭が放牧されました。秋晴れのもと、須藤良美村長等、関係者約20名が牧場の看守小屋に参集。神棚に向かって手を合わせ、無事故で今季の放牧を終えたことを祝いました。



車両10台がパレード

10月16日、村消防団(島山賢悦団長)と五戸消防署西分遣所(木村和雄所長)は「秋の防火パレード」を行いました。これは秋の火災予防運動にあわせて毎年行われています。

活動服にヘルメット姿の団員約30名は車両10台に分乗。戸来地区隊(隊長・田中政夫本部付分団長)と西越地区隊(隊長・橋端哲美副団長)の二隊に分かれて役場庁舎前から実施しました。

戸来地区隊は西分遣所ポンプ車、西越地区隊は第8分団長崎小型ポンプ積載車を先導として村内集落をまねく巡回。広報テープと警鐘により防火を呼びかけました。



平成23年度 予算執行状況

(平成23年9月30日現在)

新郷村の条例により、平成23年度上半期の財政状況（平成23年4月から平成23年9月まで）の概要をお知らせします。



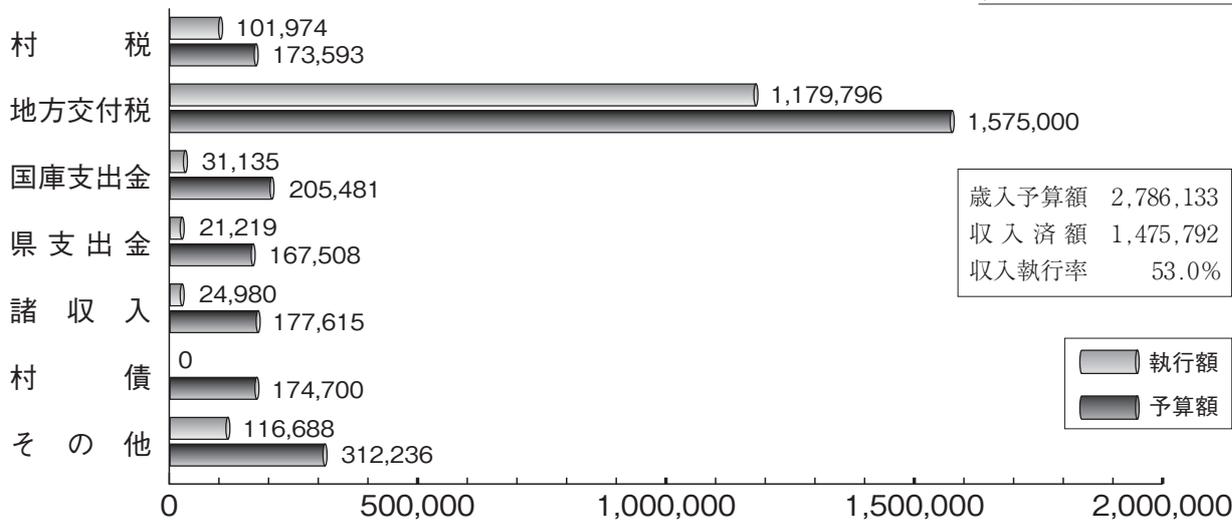
人口	2,996人
世帯数	960世帯
平成23年9月30日現在	

一般会計

(単位：千円)

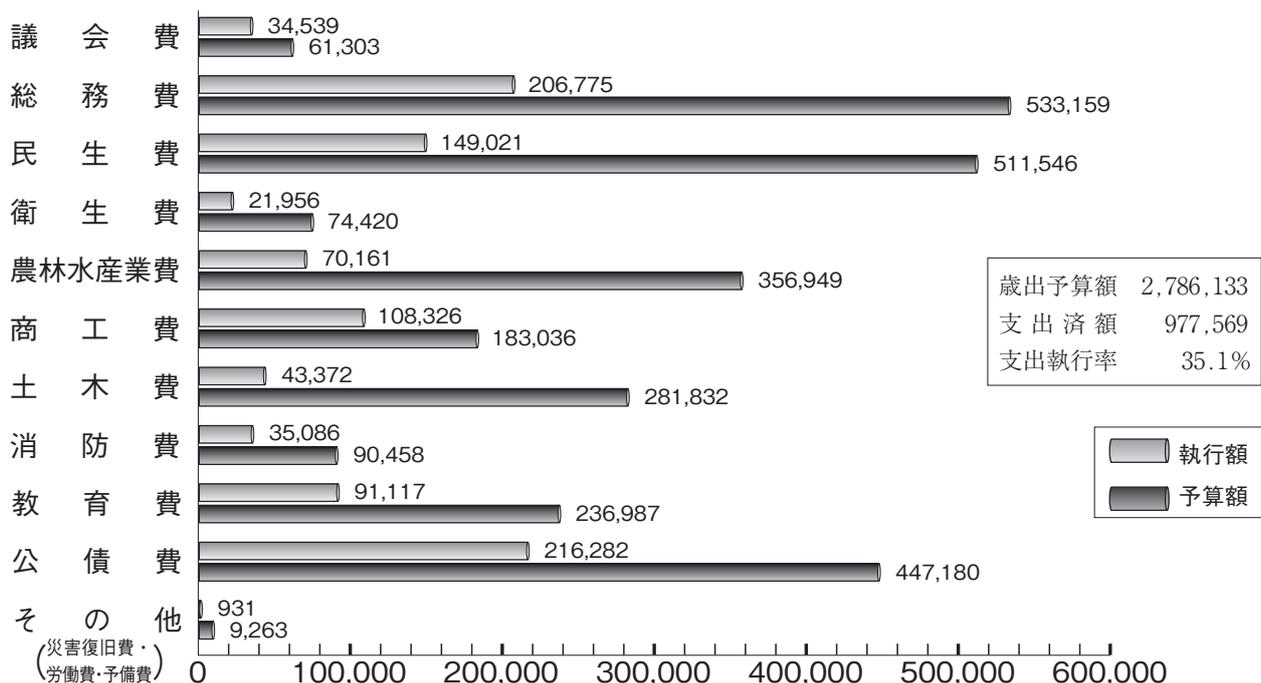
(平成23年9月30日現在)

歳入



歳入予算額 2,786,133
 収入済額 1,475,792
 収入執行率 53.0%

歳出



歳出予算額 2,786,133
 支出済額 977,569
 支出執行率 35.1%

(災害復旧費・労働費・予備費)

特別会計歳入歳出予算の状況

(平成23年9月末現在)

特別会計名	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険	438,530 ^{千円}	139,291 ^{千円}	31.8%	168,266 ^{千円}	38.4%
国民健康保険診療所	141,908	31,687	22.3	54,528	38.4
簡易水道	41,096	7,497	18.2	16,566	40.3
特定環境保全公共下水道	146,632	2,687	1.8	56,231	38.3
農業集落排水事業	37,494	625	1.7	13,359	35.6
介護保険	436,511	143,164	32.8	138,220	31.7
後期高齢者医療	33,496	6,604	19.7	7,738	23.1
戸来財産区	50,624	7,233	14.3	1,978	3.9
西越財産区	11,609	4,450	38.3	489	4.2

地方債の現在高

(平成23年9月末現在)

会計区分		一般会計 (ダイサービス施設分含む)		簡易水道 特別会計		特定環境保全 公共下水道 特別会計		農業集落排水 特別会計		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
借入先	政府資金	財政融資資金	1,192,756 ^{千円}	40.0%	168,612 ^{千円}	97.0%	641,923 ^{千円}	59.4%	143,175 ^{千円}	53.8%
		郵便貯金資金	269,987	9.1						
		簡易生命保険資金	256,208	8.6					21,923	8.2
	公営企業金融公庫	343,286	11.5			188,459	16.6			
	地方公共団体 金融機構	145,100	4.9							
	国の予算貸付	41,967	1.4							
	みちのく銀行	681,107	22.9	5,160	3.0	307,365	27.0	101,186	38.0	
	青森県	49,036	1.6							
	合計	2,979,447	100.0	173,772	100.0	1,137,747	100.0	266,284	100.0	

新郷村職員の給与等のあらまし

地方公務員給与の適正化を目的とした国の指導に基づく
村職員の給与等について、そのあらましをお知らせします。

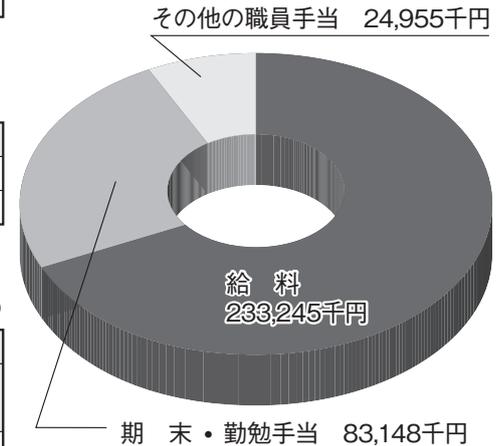
1. 人件費の状況（普通会計） ※地方財政状況調査より

区分	住民基本 台帳人口 (23.3.31現在)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A
22年度	3,071人	3,352,794千円	115,652千円	557,182千円	16.6%

2. 職員給与費の状況（普通会計の22年度決算）

※地方財政状況調査より

給与費総額 341,348千円



3. 職員の平均月額及び平均年齢の状況（平成23年4月1日現在）

一般行政職		技能労務職	
平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
332,200円	48.1歳	298,600円	49.8歳

4. 一般行政職員の初任給及び学歴別平均給料月額（平成23年4月1日現在）

区分	初任給	経験年数		
		10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満
大学卒	172,200円	270,100円	-	311,000円
高校卒	140,100円	-	265,300円	266,000円

5. 一般行政職の級別職員数の状況（平成23年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な職務内容	主事	主査	主幹	総括主幹	副参事等	参事	
職員数	4	11	14	13	6	8	56
構成比	7.1%	19.6%	25.0%	23.2%	10.7%	14.3%	100.0%

6. 職員手当の状況（平成23年4月1日現在）

区分	新郷村			国		
期末手当 勤勉手当	(支給割合)			(支給割合)		
		期末手当	勤勉手当		期末手当	勤勉手当
	6月期	1.225月分	0.675月分	6月期	1.225月分	0.675月分
	12月期	1.375月分	0.675月分	12月期	1.375月分	0.675月分
	計	2.6月分	1.35月分	計	2.6月分	1.35月分
	職制上の段階、職務の級等による加算措置 有			職制上の段階、職務の級等による加算措置 有		
退職手当	(支給率)			(支給率)		
		自己都合	勸奨・定年		自己都合	勸奨・定年
	勤続20年	23.50月分	30.55月分	勤続20年	23.50月分	30.55月分
	勤続25年	33.50月分	41.34月分	勤続25年	33.50月分	41.34月分
	勤続35年	47.50月分	59.28月分	勤続35年	47.50月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分	最高限度額	59.28月分	59.28月分
		その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2~20%加算)			その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2~20%加算)	

7. 特別職の報酬等の状況（平成23年4月1日現在）

区分	給料 (報酬月額)	期 末 手 当	
村 長	534,100円	特別職 (支給割合) 6月期 1.60月分 12月期 1.65月分 計 3.25月分 加算措置 有	議 員 (支給割合) 6月期 0.60月分 12月期 0.70月分 計 1.30月分 加算措置 有
副村長	453,000円		
教育長	422,560円		
議 長	266,000円		
副議長	225,600円		
議 員	211,500円		



①（平成23年4月1日現在）

区分	内 容		国の制度との異同	国の制度と異なる内容	
扶 養 手 当 外	配 偶 者		同	—	
	配 偶 者 目 録	1 配偶者有り			13,000円
		配偶者無し			6,500円
	2 人目以上				1人につき 6,500円
	満16歳の年度初めから 満22歳の年度末までの子				1人につき 5,000円加算
住居 手 当	借 家（借間）	限度額 27,000円	同	—	
通 勤 手 当	交通機関等利用者	限度額 55,000円	同	—	
	交通用具利用者	限度額 24,500円			

②

時間外手当 (普通会計)	平成21年度支給総額	8,088千円
	平成22年度支給総額	9,218千円

8. 部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

区 分		職 員 数 (人)			対 前 年 増 減 数
		平成21年	平成22年	平成23年	
一 般 行 政 部 門	議 会	2	2	2	
	総 務	18	19	18	△ 1
	税 務	4	4	4	
	民 生	10	9	9	
	衛 生	3	2	2	
	労 働	0	0	0	
	農 林 水 産	8	8	8	
	商 工	7	5	5	
	土 木	4	4	4	
	小 計	56	53	52	△ 1
特 別 行 政 門	教 育	9	7	8	1
	消 防	0	0	0	
	小 計	9	7	8	1
普 通 会 計		65	60	60	
公 営 企 業 等 門	病 院	6	6	6	
	水 道	1	1	1	
	交 通	0	0	0	
	下 水 道	2	1	1	
	そ の 他	5	6	6	
	小 計	14	14	14	
合 計		79	74	74	

(注) 1. 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員を除いています。

お知らせ

H 問い合わせ
ホームページ
F ファックス

林業の仕事をしていただくがありませんか？

林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。

以前、林業の仕事をしていましたが、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についてもお調べいたします。

また、罹災された共済契約者及び被共済者の皆様に対し、各種手続（共済手帳の紛失、退職金の請求等）の必要が生じた場合はできる限りの範囲において速やかに対応したいと考えておりますので、最寄りの支部または本部へお問い合わせ、ご相談ください。また、お問い合わせは、お気軽にTEL 03-5400-4334 までお問い合わせください。

暖房器具取扱い上の

注意事項！

寒い時季を迎え、これから

暖房器具を使う機会が多くなります。火事を出さないよう、暖房器具やその周囲を点検し、火の取扱いには十分注意しましょう。

◇衣類など、燃えやすいものを近づけることは危険！

・ストーブの上方で洗濯物を乾かすと、熱風に煽られて落下し、火事になる恐れがあるのをやめましょう。

・ストーブの近くに紙、衣類、布団など燃えやすいものを置かないようにしましょう。

・カーテンなどがストーブに接触しないようにしましょう。

・スプレー缶などを温風が当たる場所に放置したり、ストーブの上に置きっぱなしにしたりすると、缶が膨張し破裂する恐れがあるのでやめましょう。

◇石油ストーブに給油する時は完全に火を消してから！

・給油するときには必ず消火し、火が完全に消えたのを確認してから行いましょう。

・カートリッジタンク式のもののは、給油後、キャップは

確実に閉め、漏れがないことを確認しましょう。

◇薪ストーブの灰に注意！

・取り灰やおき火は不用意に放置せず、不燃容器に入れ、水をかけて完全に消火しましょう。

・薪や紙などの燃えやすいものは、ストーブの近くに置かないようにしましょう。

◇五戸消防署西分遣所

TEL 78-2119

特設人権相談所

開設について

法務省は、12月4日から10日までの一週間を「第63回人権週間」と定め、各種行事を予定しています。新郷村では、次のおとり特設人権相談所を開設しますので、困りごとなどございましたらお気軽にご相談ください。

◇日時

12月8日（木）

午前9時～正午まで

◇場所

山村開発センター一階

中会議室

◇住民グループ

TEL 78-2111

日本赤十字社からの お知らせ

8月12日、上柘棚集落で発生した住家火災に際し、住民のみなさまからたくさんの火事見舞金が寄せられました。みなさまのご厚情に感謝申し上げます。

みなさまからお寄せいただいた見舞金は10月27日、被災者へ手渡しましたので、ご報告申し上げます。

見舞金額 246,550円

日本赤十字社青森県支部
新郷村分区長 須藤良美

戦後強制抑留者の 皆様へ

皆様へ

特別給付金の支給の請求を受け付けています。※「戦後強制抑留」とは、昭和20年8月9日以来の戦争の結果、同年9月2日以後旧ソ連邦またはモンゴル国の地域において強制抑留された方です。資格要件等が不明な方は、どうぞお気軽にお問い合わせください。

◇対象者

戦後強制抑留者で、平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の方です。

※特別給付金の支給を受ける権利のある方が亡くなられた場合は相続人が請求できます。

◇受付期間

平成24年3月31日まで

◇お問い合わせ先

TEL 0570-0591204

独立行政法人 平和祈念事業特別基金

虐待を受けたと思われる子どもを発見したときは

虐待は子どもの心身の発達に大きな影響を与え、社会全体で解決しなければならぬ重要な問題です。

虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときや御自身が出産や子育てに悩んだときは、ためらわずに連絡してください。

子どもの虐待についての連絡・相談は住民グループが窓口となっています。

または、最寄りの児童相談所に御連絡ください。

連絡は匿名でも受け付けており、連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

連絡により、虐待を行って

いる保護者への支援にもつながります。

連絡を受けた場合は、さまざまな関係機関からなるネットワークが連携・協力をしながら虐待を受けた子どもを守っていきます。

問 住民グループ
TEL78-2111

冬の交通安全 県民運動について

◇期間
12月11日から20日までの10日間

◇目的
県民一人ひとりに、交通安全思想の普及・浸透を図り、

交通ルールの遵守と交通安全の実践を習慣づけることにより、交通事故を防止

することを目的とします。

◇重点
・高齢者の交通事故防止

・飲酒運転の根絶
・冬の安全運転の推進
・踏切事故の防止

問 青森県県民生活文化課
TEL017-734-9232

戦没者遺族・戦傷病者のみなさまへ

戦傷病者相談員及び戦没者遺族相談員が改選になりました。新郷村の担当相談員は次のとおりです。(氏名・住所・電話)

問 戦傷病者相談員
石亀敏春氏 五戸町大字志戸岸43 TEL62-6461
戦没者遺族相談員
三浦政勝氏 五戸町字土井頭20-2 TEL62-3706
青森県健康福祉政策課
TEL017-734-9278

指名競争入札参加資格 審査申請書(指名願) 受付について

十和田地域広域事務組合
◇申請区分及び有効年度
①物品の製造請負、売買または役務提供等(平成23年度)

②建設工事および測量・建設コンサルタント等(平成24・25年度)

※②は中間年の受付となりますので、平成23年受付期間に申請された方は不要です。

◇受付期間
平成24年1月16日～2月15日(土日祝日を除く)※郵送の場合は末日まで必着

◇提出書類
統一様式または組合指定様式(提出要領及び様式は組合ホームページでダウンロードできます。http://www.towardakouiki/)

◇提出書類
①物品及び建設コンサルタント(平成24年度)

※中間年の受付となりますので平成23年受付期間に申請された方は不要です。

②建設工事(平成24・25年度)

問 十和田地区環境整備事務組合
TEL0176-2018100

指名競争入札等参加資格 審査申請書(指名願) 受付について

十和田地区環境整備事務組合
◇申請区分および有効年度
①物品及び建設コンサルタント(平成24年度)

※中間年の受付となりますので平成23年受付期間に申請された方は不要です。

②建設工事(平成24・25年度)

◇受付期間
平成24年1月13日から2月15日(土日祝日を除く)

◇提出書類
統一様式または組合指定様式(申請要領及び様式は組合ホームページでダウンロードできます)http://www.6ocn.ne.jp/kansei6/

問 十和田地区環境整備事務組合
TEL0176-5512178

ご相談ください

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあり、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を裁判にかけてくれない。どうも納得できない。このような人のために、検察官のした処分が正しかったかどうかを審査する機関として「検察審査会」があります。

国民の中からくじで選ばれた11人の検察審査員が審査をしてくれます。相談は無料。秘密は固く守られます。詳しくはお問い合わせください。

問 八戸検察審査会事務局
TEL22-3104

軒先にほおずきつるし
われと猫
庭の草とればカマキリ
その中
呼び戻す過去などなくて
山紅葉
鉄棒に稲穂のかかる句会かな
里山の粧いきれずに冬間近
世渡りの下手な子愛し菊贈
梵鐘のひびく山並み
粧いけり
粧う山豪雨の田畑囲みけり

文芸コーナー 新郷俳句会

時止めることは出来ずに
山粧う
鹿島とわ

敬われ演じて返す敬老日
工藤陽一

軒先にほおずきつるし
われと猫
高根リサ

庭の草とればカマキリ
その中
福山康子

呼び戻す過去などなくて
山紅葉
長峯ユリ

鉄棒に稲穂のかかる句会かな
戸来れい子

里山の粧いきれずに冬間近
小坂良子

世渡りの下手な子愛し菊贈
鹿島 恵美子

梵鐘のひびく山並み
粧いけり
村上てる

粧う山豪雨の田畑囲みけり
金沢 凡

むらのガイド

12月

平成23年 **師走** しわす December

誕生石 **ターコイズ**(土耳其玉)
— 成功・大成 —

人の動き

男 1,443人 (-6人)
女 1,536人 (-11人)
計 2,979人 (-17人)
世帯数959世帯(-1世帯)
(平成23年10月31日現在)

二十歳になったら 国民年金

日本年金機構

燃えるごみ収集日 新郷村全域 月曜日・木曜日(祭日も収集します)
家庭ごみは収集日の朝に出して下さい。生ごみの水切りにご協力を
ごみの減量とリサイクルに取り組みましょう

予防接種相談日 毎週月曜日 正午～午後5時まで TEL 61-7555

2011年12月

日	曜	行事等	備考
1	木	Xmasフェスタイルミネーション点灯式 特定健診(～3日)	
2	金	資源ごみ(ペットボトル等2品目)収集日 心の健康づくり教室	10:00～12:00
4	日	新郷村西越財産区議会議員補欠選挙投票日	
5	月	新郷温泉館休館日 平成23年度新郷村商店活性化こども商品券交付受付(後期)	山村開発センター(中会議室) 8:30～17:00
6	火	平成23年度新郷村商店活性化こども商品券交付受付(後期)	西越支所(視聴覚室) 8:30～17:00
7	水	不用犬引取	
8	木	特設人権相談	山村開発センター 9:00～12:00
9	金	資源ごみ(缶・新聞等5品目)収集日	
11	日	Xmasフェスタ 冬の交通安全県民運動(～20日)	美郷館
12	月	新郷温泉館休館日 行政相談	
15	木	特定健診(～17日)	
16	金	資源ごみ(ビン・ペットボトル等2品目)収集日 粗大ごみ収集日	
19	月	新郷温泉館休館日 母と子の栄養教室	
22	木	特定健診 2学期終業 冬至	
23	金	●天皇誕生日 燃えないごみ収集日	
24	土	特定健診 クリスマス・イヴ	
25	日	クリスマス	
26	月	新郷温泉館休館日 固定資産・住民税第4期納期限	
28	水	官庁仕事納め	
31	土	大みそか	

= 高品質農産物の安定生産のため =

有機の里づくり

を推進しよう

良質堆肥で収入UP!!

有機資源センター新郷

平成21年度あおり推きゅう肥品評会

優秀賞受賞



問い合わせ先 TEL 78-3555

営業時間 午前9時～午後4時

(休日: 毎週月曜日、年末年始)

こんにちは! 赤ちゃんで～す

はたけ やま り な
畠山 莉菜ちゃん

H22・7・10生

(地区) 戸来

(パパ) 賢寿

(ママ) 幸子

パパとママのねがい

新郷の飲むヨーグルトが大好きな莉菜。今より元気いっぱい
いにのびのび育ってネ。



さかね せん
坂根 一くん(うめ組)

お父さんとスーパーに行きました。
チョコとポテトチップスを買いました。
お父さんと一緒のお買物は楽しかったです。



まえやま にいな
前山 仁菜さん(うめ組)

ママとせなと3人でドーナツや
さんに行きました。ドーナツを
買ってお家で食べました。いちご
のドーナツがおいしかったです。



ぼくとわたしの絵

214 しんごう保育園